

マットタイプ厚盛バインダー

## Cube Mat 1210M

※受注生産品

### 1) 概要

Cube Mat 1210Mは平滑で、エッジが効いた厚盛プリント用のバインダーです。厚膜のスクリーン (200 ~ 500 $\mu$ ) を使用します。

※より綺麗に仕上げるためには厚膜の異なるスクリーンを使用し徐々に膜厚を上げていきます。例 (1 版目 : 200 $\mu$  → 2 版目 : 400 $\mu$ )  
ECO PASSPORT by OEKO-TEX®の認証を取得しています。

### 2) 性状

	Cube Mat 1210M
外観	白色ペースト
粘度 (mPa · s) (at 25°C)	140,000 $\pm$ 10,000
pH	8.0 $\pm$ 0.5
密度 (g/cm <sup>3</sup> )	1.30 $\pm$ 0.05

### 3) 使用方法

【処方】	
Cube Mat 1210	100
ネオカラー 各色	~ 7
Fixer FE	2.0
合計	~109

### Recommended Parameters



#### Fabric Types

綿、T/C、ポリエステル等



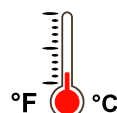
#### Screen Mesh

80 ~ 120mesh/inch  
200~500 $\mu$



#### Squeegee

Durometer : 70/90/70  
Square Edge



#### Flash & Cure

with Fixer N 150° C $\times$ 2-3min.

°F °C

with Fixer FE or Fixer L  
120° C $\times$ 2-3min.



#### Pigment

Up to 7%

#### AUXILIARIES

Fixer N

Fixer L

Fixer FE



#### Storage

5° C—30° C



#### Clean Up

石鹼水又は湯

#### 4) 留意事項

- ・シャープなエッジを得るために紗張りのテンションを高くし(約 20N) オフコンタクトを取ってプリントしてください。
- ・予備乾燥を十分に行ってから、キュアリングを行ってください。  
予備乾燥が不十分な場合、気泡の発生やプリント面の面荒れの原因となります。
- ・ヒートプレスはより表面をスムーズにします。
- ・他のプリント剤と併用される場合は、事前にテストを行い、剥離やブロッキング、その他堅牢度に影響が無い事を確認してください。
- ・作業性の向上には乾燥遅効剤 EG を 2~5% 添加してください。
- ・架橋剤は Fixer N、Fixer L または Fixer FE を使用できます。  
Fixer L, Fixer FE 添加後はポットライフが短くなる為、当日中に御使用下さい。  
Fixer N は添加後もポットライフが長く、保存が可能です。
- ・インキ粘度を上げる場合は、エマコール R530E またはエマコール R600E を 0.1 ~ 0.5% 添加し均一に攪拌して下さい。
- ・インキ粘度を下げる場合は、触媒 # 3000 を 0.5 ~ 2.0% を添加して下さい。
- ・開封後は、表面が乾燥しないよう蓋を締めて下さい。
- ・長期保管は、密栓して冷暗所に保管下さい。

※ご使用の際には必ず貴社での性能確認をお願い申し上げます。

#### 株式会社松井色素化学工業所

〒607-8466 京都府京都市山科区上花山桜谷 64 番地  
(075)594-5611 (075)501-8106  
msc\_information@msc-color.co.jp www.msc-color.co.jp

